



# 社協だより

第166号 / 2023.11月号



## 令和5年度小学生ワークキャンプ

市内の小学校6年生を対象とした  
ワークキャンプを8月に実施しました！  
北茨城市消防本部の見学や  
福祉体験など  
様々な内容で行いました。  
詳しくは5ページをご覧ください！



北茨城市社会福祉協議会



チャンネル登録をお願いします



北茨城市社会福祉協議会  
Facebook

“いいね！”お待ちしております

<https://www.facebook.com/kitaibashakyo/>



「社協だより」の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

# 赤い羽根共同募金

全国一斉スタート

令和5年10月1日から12月31日まで



## 令和5年度 北茨城市の目標額

一般募金 歳末たすけあい募金

**6,476**千円 **3,800**千円

共同募金は、自分の暮らす地域の福祉活動に活用されています！

今年も赤い羽根共同募金運動にご協力お願いいたします。

茨城県共同募金会  
北茨城市共同募金委員会

## 募金の使いみち

昨年度、皆様からお寄せいただいた募金は、以下のように使わせていただきました。

### 一般募金配分金(計5,819,746円)

- ♥ 高齢者を対象とした事業や敬老祝金などに **1,822,143円**
- ♥ 障がいのある方々の自立支援や、理解促進のための事業などに **102,328円**
- ♥ 子育てに関する事業や、児童・青少年の福祉活動などに **223,848円**
- ♥ 福祉の啓発や、地域福祉活動の推進などに **3,251,039円**
- ♥ ボランティア活動の支援や人材の育成などに **420,388円**

### 歳末たすけあい配分金(計3,807,961円)

- ♥ 寝たきり・認知症高齢者介護人の支援などに **738,000円**
- ♥ 在宅重度障がい児・者及び介護人の支援などに **480,000円**
- ♥ 一人暮らし高齢者の支援などに **2,091,961円**
- ♥ 両親のいない児・生活に困窮している世帯の支援や、交通遺児・海難遺児の支援などに **498,000円**



小学生ワークキャンプ



子育て応援イベント



ボランティア養成講座



募金活動の様子



※ 9月9日(出)市内各中学校体育祭、9月16日(出)関南小運動会、10月2日(月)市内各駅において募金活動を実施いたしました。

会長あいさつ

北茨城市高齢者クラブ連合会

会長 松本 隆雄



日頃から高齢者クラブ連合会運営およびクラブ活動につきまして、ご支援ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

このたび、市高連役員改選において会長に再選されました。四期目にあたり、新たな決意で役員一同ともに頑張つてまいる所存であります。

さて、この三年間は新型コロナウイルス感染症防止によるさまざまな制約のなか、高齢者の体力低下や社会的孤立を防ぐため、そしてこれまでの高齢者クラブ活動の歩みを止めないためにも、感染防止策を徹底したうえで可能な限り事業活動を推進することができました。これも、各単位クラブ会長はじめ、多くの皆さんのご理解並びにご協力によるものと深く感謝申し上げます。

連合会といたしましても、高齢者クラブの基本活動である「健康」「友愛」「奉仕」を理念に、さらなるクラブ活動の盛り上がりを目指してまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さんの益々のご健勝と生きがいのある日常生活を送られますよう心よりご祈念申し上げます。挨拶といたします。

## 新役員紹介

市高連役員会にて、役員改選を行いました。

会長	松本 隆雄	春日 浩
副会長	瓦吹 勇男	田神 俊英
理事	栗田 勝雄	加藤 多聞
	小野 正信	香澤 辰英
	青木 幸江	鈴木 廣行
監事	山形 通	

## 5/25(木) 県北地区高齢者クラブ指導者交流会

三市(日立市、高萩市、北茨城市)の役員交流会を実施しました。当日は日立市の新庁舎と消防本部庁舎を見学し、長い歴史をもつ気相談所や救急隊員による障害突破という訓練の様子を披露していただきました。



## 6/8(木) 健康づくりスポーツ大会

快晴に恵まれ、参加された皆さんの白熱した戦いも相まってアツい一日となりました。また、当日はボランティアの方々にもご協力いただき無事に終えることができました。ありがとうございました！

〈輪投げの部〉

優勝	大津長生会
準優勝	石岡なかよし
第三位	関本富楽会
敢闘賞	関本上第一睦会

〈ペタンクの部〉

優勝	関本第一睦会
準優勝	磯原ときわ友好会
第三位	栗野楽天会
敢闘賞	関本第二睦会



## 8/24(木) 女性委員等交流事業

阿見町にある予科練平和記念館を見学しました。館内には当時をうかがい知ることのできる貴重な資料が展示され、職員の方が説明しながら案内をしてくださり、より深く学ぶことができました。



お問い合わせ先

北茨城市高齢者クラブ連合会 (北茨城市社会福祉協議会事務局内)  
 住 所：北茨城市磯原町本町2-4-16  
 TEL：42-0782 担当/金澤・布川

# 社協支部活動トピックス

## ～ 中郷支部 ～

中郷支部の委員と地域の方々「学区連携下校指導」に参加しました。下校指導とは、保護者や社協中郷支部会員、民生委員・児童委員の方々が、下校時の子どもたちの見守りや、自宅周辺まで一緒に付き添いをするなどの活動で、年3回実施しています。



児童たちは、班長さんを先頭に集団下校をして、付き添った会員さんと会話をするなど交流を深めていました。地域全体で子どもを見守る大切な活動となっています。



## ～ 中郷支部 ～

中郷支部委員と地域の方々が石岡小学校で主催した体験学習「ザックザック隊」に参加しました。この活動は地域に流れる大北川への愛着と生き物への興味関心をもつことなどを目的に、大北川漁業協同組合の組合員や中郷支部委員、ボランティアの皆さんの協力のもとに始まりました。



参加した皆さんは児童に、生き物が隠れている場所や、網のすくい方などの指導や、安全な活動ができるようサポートをしていました。



地域のボランティアの皆さんは、児童の姿が見えるようにと事前に中州に生えている草刈りをしたそうです。観察終了後は、清掃活動を行いました。貴重な体験として、児童の記憶に残る体験活動となりました。

## ～ 関南支部 ～

関南支部委員の皆さんが、関南小学校で行われた「被災地に土のう袋を送るプロジェクト」に参加しました。この活動は、災害時に使用する土のう袋に応援のメッセージや絵を描いて被災地へ贈る活動です。代表の佐々木さんが講師として活動の経緯を説明し「想いのこもった土のう袋は被災した方だけでなく、ボランティアに来た方も勇気づけることができる」と話していました。



児童たちは寄贈する土のう袋に「災害に負けるな!」といったメッセージや、応援している絵を描いて一人ひとりが思いを込めて製作していました。関南支部の皆さんは、児童たちの発想の豊かさに驚きながら、書き方のアドバイスなどを行いました。思いを込めた土のう袋が被災地を勇気づけてくれることでしょう。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

## 手話講座開催のお知らせ

### 内 容

手話ってどんな感じだろう？耳の聞こえない人はどんな生活をしているのかな？この講座は初めて手話に触れる人、少しだけ手話に触れたことがある人向けの講座です。

開催場所：老人福祉センター「ライト」

日 付：令和5年12月25日(月)

時 間：14時から16時まで(受付:13時30分)

講 師：一般社団法人茨城県聴覚障害者協会

対 象：小学4年生以上の方

参 加：無料

定 員：約20人

### お 申 込 み

申込方法：電話またはQRコードを読み込み後に必要事項を記入してください。

申込期限：令和5年12月21日まで

※人数が多い場合は先着順となり、締め切りが早まる場合がございますご了承下さい  
参加できなくなってしまった場合は早めにご連絡ください。



お問い合わせ：北茨城市社会福祉協議会 ☎0293-42-0782

## 児童生徒の福祉活動推進会議

8月18日(金)、北茨城市商工会2階会議室で令和5年度児童生徒の福祉活動に関する会議を開催しました。

この会議には、市内の小中学校の教員の方と各社協支部の役員の方が参加し、前年度の学校の地域福祉活動や今年度の活動予定を報告していただきました。

会議の後半は各学校の活動を通して社協支部や地域福祉活動について意見交換会を行いました。学校と社協支部で清掃活動を実施するといった具体的な話がなされたり、保護者を含めた地域福祉活動を担う若い世代の必要性について話し合ったりしました。

参加された方からは、「学校が実施している地域福祉活動の詳細を聞いて参考になった」「率直な意見を交わせる場は大切だと思う」といった声があがりました。参加された皆様、ありがとうございました。



令和5年度

# ワークキャンプ



令和5年8月3日、4日に小学生ワークキャンプを実施しました。1日目は福祉レクリエーションや災害マイタイムライン作成、北茨城市消防本部にて施設、緊急車両の見学や放水体験、煙体験をさせていただきました。2日目には災害時炊飯体験や福祉体験、ペットボトルランタン作りを行い、最後には班ごとにまとめ発表を行いました。参加された児童は最初は緊張した様子でしたが、レクリエーションや体験を通して、だんだんとリラックスして楽しむ様子が見られました。

関係機関の皆様、ボランティアの皆様ご協力いただき誠にありがとうございました。

## 1日目



◀開会式では、児童が司会進行やはじめの言葉など役割分担をして皆さん緊張しながらも上手に読み上げていました。

福祉レクリエーション ▶  
点鳥ゲームやペタンクなどを通して年齢を問わず遊べるゲームで白熱した競技となりました。



▲消防本部では普段なかなか見ることができない施設内や車両見学など詳しく案内をしていただきました！



## 2日目



### ◀災害時炊飯体験

専用の袋を使用しお米が美味しく炊きあがり、カレーと一緒に頂きました！

ペットボトルランタン作り ▶  
光が水に乱反射し、周囲を明るく照らすランタンが出来上がりました。



### ◀福祉体験

車椅子体験と高齢者疑似体験を行いました。介助する方とされる方の両方の気持ちを体験することができました。

## 茨城ねんりんスポーツ大会に出場しました

令和5年10月3日(水)に茨城県立笠松運動公園にて、第28回茨城県健康福祉祭「茨城ねんりんスポーツ大会」が開催されました。

北茨城市からは、ゲートボールの部に市ゲートボール協会、ペタンクの部に関本第一睦会、輪投げの部に大津長生会、グラウンドゴルフの部に5月開催での大会上位6名の方が出場し、爽やかな秋空の下で白熱した試合が繰り広げられました。

なかでもペタンクの部に出場した関本第一睦会の皆さんが、1点をとられてはとり返す大接戦を制し、敢闘賞で見事入賞することができました。

出場された皆さん、たいへんお疲れ様でした。



## 福祉体験学習

社会福祉協議会では、福祉体験道具の貸出や福祉に関する出前講座をおこなっています。

普段とは異なる体験を通して、スロープや手すりの重要性や町のなかの標識の色の意味についてなど、「福祉」について考えるきっかけになればと考えています。

福祉体験学習では、昨年からの防災についての分野も加わり、より幅広い内容をお届けできるようになりました。

いつ、どこで起きるかわからない災害に備えられるようお手伝いできればと思います。

ぜひこの機会にご活用いただければと思います。



# 北茨城市災害ボランティアセンター

令和5年9月8日(金)、台風13号に伴う大雨の影響で北茨城市は床下浸水289世帯、床上浸水236世帯という甚大な被害を受けました。本会では翌9日(土)に、北茨城市や茨城県社会福祉協議会と連携しながら、北茨城市災害ボランティアセンターを北茨城市役所多目的棟を拠点に開設しました。

9日(土)からは被災した地域を直接訪問し、災害ボランティアセンターの開設を知らせるチラシを配布しました。家の方がいればその場で聞き取りを行うなど、出来るだけ早期に被害状況を確認できるよう努めました。



翌日の社協事務局の様子。床や半地下が浸水しました。



災害ボランティアセンター発足時

11日(月)からは、実際に活動していただける災害ボランティアの方々を県内外から募集しました。当初は災害ボランティアセンターの周知も進んでおらず、依頼数に対しての人手が足りないことが続きましたが、徐々に周知が進むにつれ協力して下さるボランティアの方も増え、多い日は300名近い方が災害ボランティアとして活動して下さいました。社協支部の皆さんは、災害ボランティアセンター開設初日から運営やスタッフ業務などご協力をいただきました。

災害ボランティアの活動は、浸水した畳や家具類の運び出しや清掃センターへの搬出、流入してきた泥の除去、屋内の清掃など多岐に渡りました。1日に2~3ヶ所活動して下さいる方、雨の中活動して下さいる方もいらっしゃいました。その他に企業や団体、部活単位など複数名で応募して下さいる方々、茨城県社協や県内市町村社協の皆さんが応援に駆けつけて下さり、災害ボランティアセンターにご協力いただきました。



災害ボランティア活動の様子

市内や県内外の小中学校、高等学校からは応援の絵やメッセージが描かれた土のう袋を寄贈していただきました。また、NPO、NGO、企業や個人の方々から多くの支援品をご寄付いただきました。災害ボランティアの活動者数は、22日間で延べ1,300人以上、200件を超える依頼に対して活動を行いました。



土のう袋に応援のメッセージや、様々な支援品を寄付していただきました。

北茨城市災害ボランティアセンターは、ボランティアの活動の依頼がほぼ収束したことから、10月1日(日)をもって閉所となりました。今後のご相談や問い合わせに関しましては、翌2日(月)から北茨城市社会福祉協議会内の「ボランティア・市民活動センター」にて対応しております。

この度は、多くのボランティアの皆様、関係機関のご協力により、迅速な活動を行うことができました。また、この間多くの皆様より様々なご協力や心温まる激励をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

# 地域福祉・介護予防講演会



## 講師プロフィール

千葉県千葉市生まれ。日本大学芸術学部音楽家声楽コース卒業。オペラ、ミュージカル、音楽劇などの舞台活動やコンサート活動の他にボイストレーナーとして、発声や歌唱指導を中心にコーラス・リトミック・高齢者指導など指導者としても活躍。高齢者施設で指導歴25年以上。昭和音楽大学ミュージカルヴォーカル講師。東京都公認レクレーションアーティスト。心と体の健康を維持する、改善することに役立つ独自のボイストレーニングをユニークにメソッド化し、ボイストレーニング&歌声サークルの指導者として各地で講師を担当。明るいキャラクターと声と一緒に歌う歌声指導が好評を得ている。その内容をまとめた著書CDつき「楽しく鍛えてみるみる若返り!声トレ」が、2019年ナツメ社より発売中。

介護予防に「のど」のトレーニングは欠かせません。のどが弱ると嚥下機能が弱り、誤嚥性肺炎になったり体を支えられない、力が入らないなど重篤な問題が出てきます。今回の講演会は、ソプラノ歌手の川島ゆみ先生をお招きし、健康に役立つオリジナル発声法・呼吸法などをご指導いただきます。

■講師  
ソプラノ歌手・ボイストレーナー  
**川島 ゆみさん**

■演題 「声トレで正しく楽しく声を出して健康寿命を伸ばしましょう！」  
～みんなで一緒に歌って10歳若く!健康に!～

日時/令和5年**11月21日**(火)  
午後1時30分から3時(開場午後1時～)

会場/北茨城市民ふれあいセンター

お申込/令和5年11月10日(金)までに、元気ステーションへ  
電話でお申込下さい。

TEL 0293-44-7111

主催/北茨城市(高齢福祉課)・北茨城市社会福祉協議会

入場  
無料

## 令和5年度 精神保健福祉講演会を開催いたします

### ■講師

筑波大学医学医療系

助教 **新田 千枝さん**

公認心理師・臨床心理士  
精神保健福祉士

### ～講師プロフィール～

実務家として発達障害の心理査定、就労支援、アルコール依存症の支援に従事。2020年に久里浜医療センター研究員を経て、2023年より筑波大学医学医療系に着任。



### ■演題

「心が健康であるために ～日々のメンタルヘルス～」

とき 令和5年11月14日(火)  
午前10時00分から午前11時30分  
(受付9時30分から)

ところ 北茨城市民ふれあいセンター

締切日 令和5年11月10日(金)までに電話にて  
TEL: 42-0782 地域福祉係まで

## 令和5年度

## 精神保健福祉セミナー(全2回)のご案内

「聞くこと」のコミュニケーション技法(傾聴)は、話し相手の悩みや不安の解消だけでなく、精神的健康維持や回復にも有効とされ、家族へのケアにもつながると考えられています。

市内において、障がいのある方が暮らしやすい地域を一緒に支えて下さるボランティアさんを養成するとともに、心の病を正しく学ぶことで偏見や差別をなくし、理解の輪を広げることを目的に開催します。

### ■講師

ユタリラ相談室 **窪 暁子さん、前田 文子さん**

### ■演題

「精神疾患の疾病と症状 ～配慮するポイント～」

とき 1回目 11月13日(月) 2回目 11月27日(月)  
両日とも午前10時00分から午前11時30分

ところ 北茨城市地域福祉交流センター 2階会議室

内容 1回目: 代表される疾患特性への理解  
2回目: コミュニケーションの基礎「傾聴」について  
精神疾患への配慮と対応(ロールプレイングを含む)

締切日 令和5年11月10日(金)までに電話にて  
TEL: 42-0782 地域福祉係まで

# 社協に寄せられた市民の善意

次の方々より温かいご寄付がありました。寄付されました皆様のご趣旨に添うよう、各種の福祉事業費として使わせていただいております。ここに紹介して厚くお礼申し上げます。(令和5年5月1日～令和5年8月31日)

## 物品寄付者芳名簿(敬称略)

切手(使用済み)・磁気カード・ハガキ・封筒等		プ ル タ ブ	
(有)神永石材 更生保護女性会(3回) ホンダカーズ北茨城 齊木清美(4回) ともしびグループ 退職公務員連盟 ユニマテック(株) 重岩共栄会 廣橋第二病院 志賀光代	五浦椿会 岩尾武子 石井三雄 酒井和子 (株)アーキシステム 下相田ひまわりサロン 永柳工業(株) (株)ヤマコイチ 鐵 芳之 匿 名(6回)	(有)神永石材 根本千代(4回) スズキ時計店 計良一颯 増子いち花・桜雪 新妻亜紗美・らんぼ 足洗さざなみサロン 石塚自動車修理工場 更生保護女性会 豊寿会 吉田範子 上小津田第一(2回) 山形秋彦 齊木清美(4回) 鈴木久夫・緑川宮文 華川町佐々木 山崎武彦 飯塚建男 退職公務員連盟(2回) (株)高山建設社員一同 重岩共栄会 寺島国子 大津おはよう館 遠藤梨恵 森本すみ江	上相田昭友会(2回) 石岡ふれあいサロン 金澤由美子 汐見ヶ丘ボランティアグループ 飯村睦美 志賀光代 シオン・メリッサ美容室 五浦椿会 田村修吾 岩尾武子 石井三雄 高須英雄 菅谷セキ子 山懸力 近藤喜由 石岡なかよし会 神岡団地3号棟 菱沼和津子 千葉キイ子 田中清美 北茨城腎友会 障害者支援施設ひまわり荘 (有)ヤマサン 匿 名(10回)
そ の 他			
グラウンドゴルフ会 井藤敏夫: 折り箱多数 戸羽弘子: 未使用タオル・手ぬぐい・他多数 匿 名(2回): 紙おむつ多数 匿 名: 洗剤・肌着・他多数 (有)ヤマサン: 未使用文具多数 野口陽子(2回): 折り紙作品多数 エコスマイル: 不織布マスク多数 匿 名: 石けん多数 退職公務員連盟(2回): 未使用タオル多数 井坂英敏: 日用品多数 根本和司: 車いす・シルバーカー・紙おむつ他 酒井ふとん店: 未使用タオル多数 金澤公子: 未使用タオル70本 匿 名: 文具多数 滑川スポーツクラブ: 未使用タオル多数 滑川スポーツクラブ 滑川ゆづり: 未使用ボールペン多数 菱沼和津子: アクリルたわし多数 鈴木幸雄: 紙おむつ多数 春日正子: 未使用タオル多数 匿 名: 折り箱多数			

## 寄付者芳名簿(敬称略)

氏 名	金 額	氏 名	金 額
井坂英敏	15,641円	寺島国子	1,620円
匿 名	12,500円	匿 名	50,000円
匿 名	396円	一般社団法人全国哥磨会	100,000円
昭和44年度卒業華川中3年4組有志一同	14,421円	匿 名	37,302円

### 結ちゃんの、今日のごちそう

夏の厳しい暑さが和らいだと思ったら、急に朝晩は冷え込むようになり一気に季節が進みましたね。

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、コロナ禍前の生活に戻りつつある中、先日4年ぶりに北茨城市市民まつりが開催されました。

北茨城市社協は、PRブースと市民踊りに参加いたしました。多くの人で賑わい、久しぶりに戻ってきたお祭りの雰囲気と皆さんの笑顔に嬉しくなりました。

また、オンライン形式での開催や中止が続いていた社協のイベントも対面での開催に戻りつつあります。今後も感染対策は忘れずに、皆が笑顔で過ごせますように！



### 皆様の善意、ありがとうございます。

8月12日(土)に、北茨城市漁業歴史資料館「よう・そろー」付近駐車場にて、全国哥磨会様による東日本大震災追悼慰霊が催され、昨年に引き続きチャリティー収益金をご寄贈いただきました。地域福祉推進のために活用させていただきます。ありがとうございました。



個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

編集・発行

社会福祉法人 北茨城市社会福祉協議会

〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16 (北茨城市地域福祉交流センター内)

TEL 42-0782・30-1810 FAX 42-7666 <https://www.kitaiba-shakyo.jp/>

